臨床心理シラバス

（専攻科理療科３年次に履修）

【授業目標】

　理療臨床に関する患者心理等についての実践的・体験的な学習活動を通して、適切な理療臨床を行うために必要な資質・能力を習得することを目指す。

【授業の概容】

　本授業では、身体の不調を訴える患者の心の働きや環境による「不適応」「心理的危機」について、理論および事例から学習する。また、心理的アセスメントの基本的な考え方から、人の心理や行動を理解する方法について学習する。さらに心理療法の基本的な考え方から、援助的な関わり方について学習し、理療臨床における患者への対応を適切に行えるようにする。

◇使用教科書（出版社）：「理療臨床のための心理学」（社会福祉法人東京点字出版所）

◇総時間：35時間（１単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | 心理学の意義、目的、カテゴリー、方法 |
| ５ | 実験心理学、行動心理学、了解心理学とは  心理学の効用と限界 |
| ６ | 精神分析１ |
| ７ | 精神分析２ |
| ９ | 交流分析１ |
| １０ | 交流分析２ |
| １１ | 臨床応用 |
| １２ | 性格論とパーソナリティー障害 |
| １ | 適応と適応障害 |
| ２ | 神経症、心身症 |
| ３ | 不定愁訴症候群 |